

号新新

社開新啓常所行發
九五町南町平縣島福
次陸薩伊人行發
一港古町濱名小縣島福

刊夕日八十月九
一ヶ月 三十銭
一部 二銭
廣告料 一行五十銭
場所指定 十銭増
日曜祭日翌日休刊

地方名士 管見

西嶺喜三郎氏 (62)

氏は小名濱青年學校主席所の一つである。一定の金
教諭である、風影流麗に射落さんと欲せば立處
で辭令巧妙なり、神職たるに目的が達成する魅惑的潛
の資格も有り現に鹿島神社勢力も持合せがある短所は
社守でもあり、氏の長所稍々ともすれば倦怠を覺
は信念が強く一つの目的達長所の信念本質を没却し空
成には根強き耐力を有す、處な地金を出す事がある。
校長西山氏の信念の厚さも、教育者の自省的な手綱を緩め
強き信念的行動が其源を爲ぬ丈けの努力は西嶺氏自身
して居る、社交的手腕も長の爲めに必要であらう

濱たより

小名濱魚市場調査
ハモ 一貫八〇 九〇銭
サバキ 一貫一〇 一〇〇銭
タコ 一貫一〇 一〇〇銭
イワシ 一貫一〇 一〇〇銭
オコシ 一貫一〇 一〇〇銭
ハマエ 一貫一〇 一〇〇銭

街の噂

松本清之丞氏の訃報
松本清之丞氏は、病に苦しむ中、八月十八日朝病重り、
永らく病身に苦しむ中、八月十八日朝病重り、
して居たが、十八日朝病重り、
春秋に富む閣下松本氏は不昨、
歸の客となつた。時將に縣目にか、
議戰の最中、前縣議戰には、
病身を押し、
鹿場に馳駈し、
士重來を期し、
闘士松本氏や亡し、
運振つての經驗談、斯かる話

街の噂

松本清之丞氏の訃報
松本清之丞氏は、病に苦しむ中、八月十八日朝病重り、
永らく病身に苦しむ中、八月十八日朝病重り、
して居たが、十八日朝病重り、
春秋に富む閣下松本氏は不昨、
歸の客となつた。時將に縣目にか、
議戰の最中、前縣議戰には、
病身を押し、
鹿場に馳駈し、
士重來を期し、
闘士松本氏や亡し、
運振つての經驗談、斯かる話

サンマ漁業 解禁期を待つ

江名、中之作港

江名、中之作兩港では、地元は灯の消えた如くひつ
へイキ五十餘隻が解禁期を待って不景氣の渦中
を待つて兼ねて待望のサンに投せられてきたが、愈々
マ漁業に出動すべく目下船の下旬から地元中心にあら
体の修繕、検査に忙殺され、方面に航行の朝を張つ
て活躍すべく意氣込んで
元來江名、中之作の兩港は、るので町民奮闘の中に好成
多數の漁船を有しては、に拘るなれと祈つてある。
は、らず他方面のみ出漁し

海軍省水路部長 小野少將 松野中佐

小名濱港視察に来る

明十九日午前八時海軍省水路部長小野少將、副官治が歸宅するや物凄く怒鳴
路部長小野少將、副官治が歸宅するや物凄く怒鳴
松野中佐、松野中佐は、
て小名濱港の状態を視察し、
て即日歸省の豫定にある。
世界的の非常時は小名濱港
の利用價值にも重大なる關
係あるもの、如く頻々たる
當路の調査が施行されて居

小名濱不在投票

小名濱町不在投票も十三
日より、
小名濱町不在投票も十三
日より、

上小川村地内でトラック墜落す

死傷者三名

十七日午前十一時廿分頃、の崖下にもどり打つて墜
田村郡小野新町トランプ、
ク業水山長治方運轉手佐藤力男はトランプの下敷とな
ク業水山長治方運轉手佐藤力男はトランプの下敷とな
ク業水山長治方運轉手佐藤力男はトランプの下敷とな

候補者は留置 他全部解放

違反檢舉一段落

平署に檢舉された候補者某
氏に係る選挙違反事件は、
村小學校 午後七時澤渡
村小學校 午後七時澤渡
正午好間村古河炭礦 午
後六時江名小學校 午後
七時永崎小學校
七時永崎小學校

女房を横取り 亭主を追出し

平町二丁目香具師小築治政
亭主を追出し、
平町二丁目香具師小築治政
亭主を追出し、

驚く勿れ!!

九十月通配送
小名濱町に於ける昭和九年
度の郵便物發送回数五十五
七萬五千三百三回と云ふ想像
驚く勿れ!!

演説日程

小野候補
二十日 午後五時箕輪村小學校
同渡戸村小學校 同三坂
七萬五千三百三回と云ふ想像
驚く勿れ!!

信號改正

小名濱測候所では
九月一日より實施
暴風雨警報は、猛烈な颶風時に限って發布せられる
襲來したり強い低氣壓が來つて暴風警報が出たなら
たり或は冬の季節風が非常は船舶の航行の危険、農作
に強くたりして大きな物の被害、家屋の損壊、交
被密のある事が豫想される通機關の損害高潮や津の危

全國天氣豫報

信號改正

小名濱測候所では
九月一日より實施
暴風雨警報は、猛烈な颶風時に限って發布せられる
襲來したり強い低氣壓が來つて暴風警報が出たなら
たり或は冬の季節風が非常は船舶の航行の危険、農作
に強くたりして大きな物の被害、家屋の損壊、交
被密のある事が豫想される通機關の損害高潮や津の危

全國天氣豫報

信號改正

小名濱測候所では
九月一日より實施
暴風雨警報は、猛烈な颶風時に限って發布せられる
襲來したり強い低氣壓が來つて暴風警報が出たなら
たり或は冬の季節風が非常は船舶の航行の危険、農作
に強くたりして大きな物の被害、家屋の損壊、交
被密のある事が豫想される通機關の損害高潮や津の危

全國天氣豫報

信號改正

小名濱測候所では
九月一日より實施
暴風雨警報は、猛烈な颶風時に限って發布せられる
襲來したり強い低氣壓が來つて暴風警報が出たなら
たり或は冬の季節風が非常は船舶の航行の危険、農作
に強くたりして大きな物の被害、家屋の損壊、交
被密のある事が豫想される通機關の損害高潮や津の危

全國天氣豫報

信號改正

小名濱測候所では
九月一日より實施
暴風雨警報は、猛烈な颶風時に限って發布せられる
襲來したり強い低氣壓が來つて暴風警報が出たなら
たり或は冬の季節風が非常は船舶の航行の危険、農作
に強くたりして大きな物の被害、家屋の損壊、交
被密のある事が豫想される通機關の損害高潮や津の危

全國天氣豫報

信號改正

小名濱測候所では
九月一日より實施
暴風雨警報は、猛烈な颶風時に限って發布せられる
襲來したり強い低氣壓が來つて暴風警報が出たなら
たり或は冬の季節風が非常は船舶の航行の危険、農作
に強くたりして大きな物の被害、家屋の損壊、交
被密のある事が豫想される通機關の損害高潮や津の危

常警論壇

方面委員と警察

方面委員は縣下に行渡り細民救済の實を興げつゝあることは同慶に堪へぬ次第です。併し委員も名譽職である以上、毎月區域内を巡察する際にも行かないでせうけれど時々新聞紙上で見る様な一刻も忽に出來ぬ状態の貧困民まで氣に付かず手の廻りきれぬ場合が生ずるのも無理からぬと思ひます。又中には救済を受け方として困々しへ思はれるものもあつて受けなくてはならない状態でありながら買つてゐる實状を二三見聞してゐる。

委員にても知りつゝ隘口が煩いし、それに情實なご手傳つて別に自分の損にもならないのだからとこの儘續けてゐる例もある。

以前は委員の中には選舉に利用し亦は家賃に振り向けさうした話を聞いた事がある。

それで私は新聞紙上で警官の義侠美談を見る毎に方面委員は警察署長が兼任すべきであると思ひます。警官ら管内に於ける状態の報告を受け、調査の上行ひば弊害も取り除かれるであらうと思ひます。當局に於かれては是非とも御一考を願ひたい。

(蟻 集生)

出張所の開設と準備

毎度多大の御引立に預り厚く御禮申上ます。昨年来種々準備に目を重ねて居りましたが大体手續を序しました。何卒本店同様御引立の程幾位にも御願ひ申上ます。

◎親切 ◎丁寧 ◎配達迅速を期して
今後一層の勉強致します。

舎 鹽屋商店

小名濱町字古港三六
電話三十九番

煙草と鹽販賣
船具 漁具各種
ペンキ 塗料各種
度量衡器 計量器各種
ゴム合羽 靴一式
油引合羽と附屬品

小名濱港大通り
水産試験場正門前
電話 壹六六番

本日より公開

一つの貞操

大日方傳 川崎弘子 三宅邦子主演

松竹ホールキー

毆られた河内山

主演 市川右太衛門

新興キネマ

鐵 路

高田 稔 勝立のぼる主演

料金二千錢 磐城座

石城岡平町一丁目

漆器 和久井屋漆器店

◎御引物品種々多岐取揃ひお待申して居ります。是非御來店下さい。

電話四〇五番

外科専門レントゲン科

上田科外醫院

病室の設備有り入院應需

ミシン生徒募集

磐城女子洋裁専門學院

入学毎月初め規則書呈す

平町二丁目二番地

きゝめであられる 病薬 妙淋丹 十日分

販売元 小名濱町中島本通り 電話 壹番

シライシヤクホ



呉服類は

樋口呉服店

小名濱町中島通り

磐城セメント特約代理店

良品廉賣に優る商略なし

久 釜屋商店

磐城平町五丁目
電話九番九九番
東京振替貯金口座一〇九五六番

内科、小兒科
婦人科、花病科

久保田醫院

小名濱町
電話二二番

難波醫院

醫學博士 難波 睦
平町大町七番地

藥 舖 藥屋寶

小名濱町古港
電話九三九番

齒科一般科

森合齒科醫院
田町電話一七

女中さん二人入用
十四才より
十八才迄

佐藤時計店

小名濱町



流行歌は
東海林太郎氏

お子様には

七時レコード 一枚二五五錢

：唱歌、童謡、映畫説明

春日井梅鶯氏の

浪花一節 一枚金六十錢より多数

蓄音器十五圓より各種

